

バイオマス産業都市として認定されたが

地域資源

問 バイオマス産業都市として津山で何ができ、何を加茂郷にしようとしているのか。

答 加茂郷特有の地域資源を十分に活かした地域づくり「加茂郷エネルギーパーク構想」の具現化に向けてバイオマス産業都市とともに今年度選定された総務省の「分散型エネルギー・バイオマスマスタープラン策定事業」を活用している。

答 構想の具現化に向けては木質バイオマスを活用した熱電併給事業、小水力発電事業などの事業化を想定している。



森岡和雄

問 木材の輸出はどの国に何を売りたいと思っているのか。

答 美作材の輸出への取り組みを戦略事業と位置付け、本年度国の交付金を活用し「美作材輸出戦略プラン」を策定。品目は美作材の製材製品や使用した家具などで韓国を考えている。



視察報告

総務文教委員会

27.10/20~10/21

〈視察先〉

愛知県大府市・西尾市

〈視察内容〉

大府市では、市民活動・生涯学習について視察しました。西尾市では、公共施設の再配置の取り組みについて、その先進的なファシリティマネジメント戦略について学んできました。



大府市での視察を終えて

厚生委員会

27.11/4~11/5

〈視察先〉

愛知県大府市・岐阜県関市

〈視察内容〉

大府市では、医療機関と連携した認知症予防対策、また徘徊搜索模擬訓練などの認知症対策について視察しました。関市では、ウォーキングを中心とした健康づくり、健康マイレージ事業について先進事例を学んできました。



関市での質問風景

産業委員会

27.11/10~11/11

〈視察先〉

滋賀県米原市・岐阜県各務原市

〈視察内容〉

米原市では、集落ぐるみで実施する獣害対策マスタープランの説明を受け、設置した防護柵の視察をしました。各務原市では、市民参加によるブランド戦略ビジョン・地域CM作成など各務原ブランド推進事業の視察をしました。



米原市での現地視察風景